

■ 3/8-9 プレゼンテーション実践研修 ～工業会・高知市 共催～

● 実践を中心に研修

産業能率大学の二瓶哲氏を講師に招き、8社から14名（内、会員企業から6社11名）が参加して2日間のハードな研修をこなしました。研修のねらいは、実習を繰り返し、プレゼンノウハウを理解・習得すること。商談会や就職説明会等、実践できるプレゼンターになることを目的としました。

● 参加者の声 ●

Q 研修の感想



・良かった	13
・概ね良かった	0
・あまり良くなかった	0
・良くなかった	0



● 良かった理由

- ・プレゼン専門の研修は初めてだったので、聞きやすい発表に何が必要かの知識や技術を学べた良い研修だった。
- ・独学ながら身につけたプレゼンテーションのやり方が明確な根拠や理由によってはっきりした。
- ・普段意識していない点を指摘してもらえ刺激になり、体系的に学べた点が良かった。
- ・苦手なところを明確にして、改善に向かってどのように行動すれば良いのか理解できた。
- ・他業種の方とディスカッションをしながら意見交換ができたことはすごく良かった。



■ 3/9 高知で就職！応援プロジェクト ～高校生対象～

● 工業会と安芸桜ヶ丘高等学校 工業系生徒及び教員と交流



安岡副会長の挨拶

県商工政策課及び県教委高等学校課と連携。会員企業8社と同校の土木、建築科の生徒（1年生、2年生の40人）と交流会を実施しました。これは2月に行いました須崎工業高校に続く2校目の取組みでした。

また、生徒との交流後に先生との交流会を行い、同校の今春の就職状況等について意見交換を行いました。



5分間の企業プレゼン

■ 3/11 第14回高知のエジソン（垣内保夫）賞 表彰式

●小中学生の部 「君たちのすばらしい夢をおしえて」

応募数	最優秀賞	優秀賞	特別賞	佳作
224点	1点	9点	20点	194点



最優秀賞

「ミラクル自動翻訳機」

南国市立久礼田小学校 5年生
田邊 遥さんのあいさつ

●高校生の部 「次代のエジソン」

(個人)

高知東工業高校 3名
高知工業高校 6名
須崎工業高校 1名
宿毛工業高校 1名

(団体)

高知工業高校定時制 1団体



●教員の部 「地域のものづくり先生」

高知工業高校定時制 土木科 山岡 稔幸 教諭

■ 3/18 第7回会長杯 サッカー大会を開催（過去最多12チーム参加）

■ 大会結果

●1位グループ

優 勝：兼松エンジニアリング
準優勝：GIKEN

●2位グループ

優 勝：東庁
準優勝：KAMAHARA.SC.A

●3位グループ

優 勝：高知高等技術学校
準優勝：KAMAHARA.SC.B

※予選リーグを行い各順位グループ 4チームで熱戦を展開



閉会式

釜原会長 カップ授与

■ 3/20 経営計画策定推進セミナーを開催

本セミナーは、30年度に計画している「事業戦略策定促進事業」の推進を目的として開催。以下のPart1とPart2の内容で実施しました。

■ Part1 :モデルプラン策定支援事業^注 成果報告

小松氏から以下の6課題のモデルプランについて、また2人のパネラーから取組み成果について報告がありました。

- ①財務の見直し ②役員コンセンサス ③営業の試行 ④技術承継
- ⑤技術承継 ⑥社内コミュニケーション

注) 平成29年度経営改革計画モデルプラン策定等支援事業

■ Part2 : 事業戦略策定に向けて

策定完了2社から事業戦略の必要性・メリットについて。また策定を計画している企業からは、何故策定を目指すのか等々。パネラー3名と参加者を交えた、本音の話が聞けたセミナーでした。

※会員企業の事業戦略策定状況（3/27現在）：策定完了25社、策定中5社



Part1: こうち企業支援センター
小松理事からの報告

◀編集後記▶ほんのこの前に賀詞交歓会があったと思ったらはや4月。29日の理事会を終えて29年度をなんとか乗り切れたかなという思いです。29年度は山崎会長の方針を具体化した取組み、例えばものづくり展や県と連携した生産セミナー等の人手不足対策。30年度は事業戦略策定の取組みが、また匠和会メンバーの存在が、キーポイントとなってきそうな30年。（にいうち）